

Ⅲ 畜産物の安全性確保と危機管理対策

1. 令和元年度備蓄用ワクチン等の検査実施状況

備蓄用ワクチンの検査状況(令和元年度)

名称	ロット数	検査項目	検査期間
鳥インフルエンザ(油性アジュバント加)不活化ワクチン	1ロット	無菌試験、安全試験、力価試験	令和元年7月～10月
豚コレラ生ワクチン(シード)	1ロット	ウイルス含有量試験	令和元年6月
口蹄疫不活化予防液(3価)	1ロット	特性試験、pH測定試験、無菌試験、不活化試験、異常毒性否定試験	令和2年3月～4月

2. 令和元年度動物用医薬品の使用に伴う事故防止・被害対応業務の実施状況

(1) 令和元年度に受けた苦情等の相談

番号	相談者	対象医薬品の種類	相談内容	当所の対応
R1-1	一般	動物用生物学的製剤	当該医薬品の副作用について	回答
R1-2	一般	人用医薬品	当該医薬品の副作用について	回答
R1-3	一般	動物用生物学的製剤	その他(狂犬病ワクチンの接種について)	回答
R1-4	一般	動物用生物学的製剤	当該医薬品の副作用について	回答
R1-5	一般	動物用生物学的製剤	当該医薬品の副作用について	回答
R1-6	一般	動物用一般医薬品	当該医薬品の副作用について	回答
R1-7	一般	動物用生物学的製剤	当該医薬品の副作用について	回答

(2) 平成28～令和元年度に各都道府県から提供された野外流行株等の各都道府県からの収集状況

(単位は株数)

		29年度	30年度	元年度
変異や変遷等の指標 となる微生物 ¹⁾	アクチノバシラス・プルロニューモニエ	49	30	
	豚丹毒菌	19	2	
	豚繁殖・豚呼吸障害症候群ウイルス			71
	豚サーコウイルス2型			41
	豚サーコウイルス3型			24
野外微生物環境変化 の指標となる微生物	鶏大腸菌症由来大腸菌	249	259	240
	牛及び豚(患畜)由来の大腸菌			
	パストツレラ・ムルトシダ	122	138	
	マンヘミア・ヘモリチカ			92
	ストレプトコッカス・スイス			66
合計		439	429	534

1) ワクチンの有効性と合わせて薬剤耐性も調査

平成29年度までの検査結果は当所ホームページに掲載中